

**IZUMI**

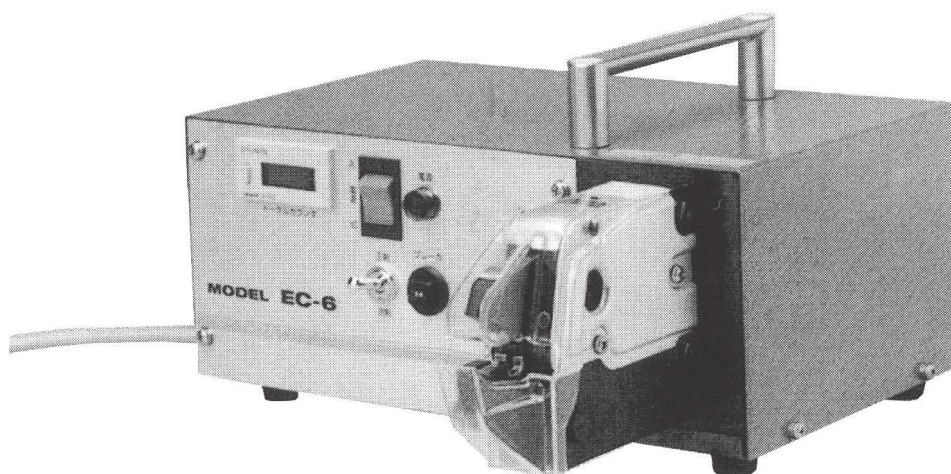
保 管 用

保証書添付

電動式圧着機

**EC-6**

取扱説明書



マクセルイズミ株式会社

このたびはお買い上げいただきありがとうございました。  
この取扱説明書は本機の取り扱い、注意事項等について説明してありますのでご使用前によくお読みのうえ、正しく安全に使用してください。

## 目 次

■安全上のご注意	.....	P 1 ~ P 3
■各部の名称	.....	P 4
■仕 様	.....	P 4
■電動式圧着機使用上のご注意	.....	P 5
■使用方法	.....	P 5 ~ P 7
■保守・点検	.....	P 8
■アフターサービスについて	.....	P 8

## 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ここに示した注意事項は、「⚠警告」、「⚠注意」に区分していますが、誤った取扱をしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を「⚠警告」、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を「⚠注意」として記載しています。  
なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。  
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 警 告

1. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - 湿った場所やぬれた場所で使用しないでください。
  - 作業場は十分に明るくしてください。  
暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
  - 可燃性の液体やガスのある所では、絶対に使用しないでください。  
爆発や火災の恐れがあります。
2. 安全カバーを必ず使用してください。
  - ヘッド交換時以外は、安全カバーを閉じてください。  
作動部に巻き込まれてけがの恐れがあります。
3. 次の場合は、電源スイッチを切り、電源から電源プラグを抜いてください。
  - 使用しない、または、点検する場合。
  - ヘッドを交換する場合。
  - 作業中停電になった場合。
  - その他危険が予想される場合。  
本体が作動してけがの恐れがあります。
4. 保護めがねを使用してください。
  - 作業時は、保護めがねを使用してください。



## 警告

5. 指定の交換ヘッドを使用してください。
  - 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている交換ヘッド以外のものは使用しないでください。
  - 指定された用途以外に使用しないでください。事故やけがの原因になる恐れがあります。
6. 感電に注意してください。
  - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
7. 不意な始動は避けてください。
  - 電源に電源プラグを差し込む前には、必ず電源スイッチが（切）になっていることを確認してください。本体が作動してけがの恐れがあります。



## 注意

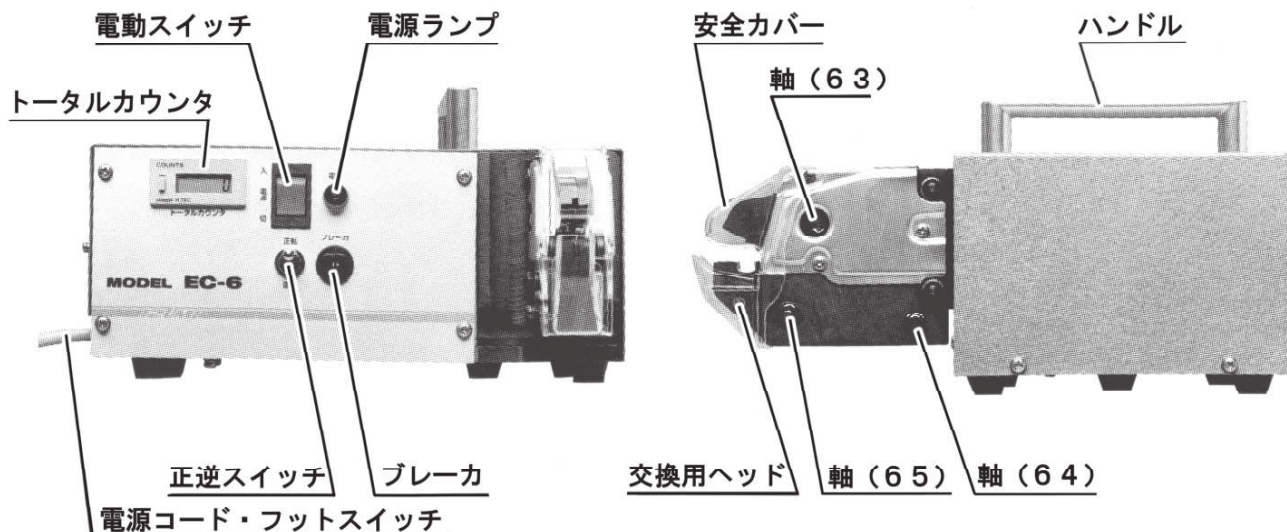
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
  - 作業員以外、圧着機や電源コード、フットスイッチに触れさせないでください。
  - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
4. 無理して使用しないでください。
  - 安全に能率よく作業するために、圧着機的能力に合った作業をしてください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
  - モータがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. きちんとした服装で作業してください。
  - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。
  - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。作動部・回転部等に巻き込まれる恐れがあります。



## 注意

6. コード（電源、フットスイッチ）を乱暴に扱わないでください。
  - コードを持って圧着機を移動させたり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
  - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、作業場所に注意してください。  
感電やショートして発火する恐れがあります。
7. 圧着機は、注意深く手入れをしてください。
  - ヘッドの交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
  - コードは定期的に点検し、損傷している場合は、販売店または弊社営業所に修理依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - 圧着機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。  
軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
  - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
  - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
9. 損傷した部品がないか点検してください。
  - 使用前に、部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定の機能を発揮するか確認してください。
  - 部品の破損、取付状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
  - 部品交換や修理は、販売店または弊社営業所に修理依頼してください。
  - スイッチで始動および停止操作のできない圧着機は、使用しないでください。  
異常作動してけがをする恐れがあります。
10. 圧着機の修理は、販売店または弊社営業所に依頼してください。
  - サービスマン以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。  
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
  - 本体が熱くなったり、異常に気付いたときは点検修理に出してください。
  - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
  - 修理は、必ず販売店または弊社営業所にお申し付けください。  
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

## ■各部の名称



## ■仕 様

項 目	仕 様	
公 称 出 力	12.7kN (1.3tf)	
圧着能力(MAX)	絶縁被覆付圧着端子 5.5mm <sup>2</sup>	
圧 着 時 間	1.3秒(60Hz)	
	1.6秒(50Hz)	
電 源	AC 100V 50/60Hz	
モ ー タ	レバーシブルモータ 90W	
操 作 方 法	フットスイッチ(コード長さ2m)	
電 源 コ ー ド	2m	
外 径 寸 法	290mm(L) × 265mm(W) × 150mm(H)	
質 量	12kg	
交換用ヘッド (AC-5ND 共通)	1号ヘッド	裸圧着端子・スリーブ 1.25~5.5mm <sup>2</sup>
	3号ヘッド	絶縁被覆付圧着端子・スリーブ 1.25mm <sup>2</sup>
	4号ヘッド	絶縁被覆付圧着端子・スリーブ 2mm <sup>2</sup>
	5号ヘッド	絶縁被覆付圧着端子・スリーブ 5.5mm <sup>2</sup>
	7号Aヘッド	絶縁被覆付閉端接続子 CE-2、CE-5
	8号ヘッド	絶縁被覆付閉端接続子 CE-1、CE-8
	F200ヘッド	連鎖型圧着端子 0.75~2mm <sup>2</sup>
	カッタヘッド	軟鉄線φ5・鋼線φ6・アルミ線φ7

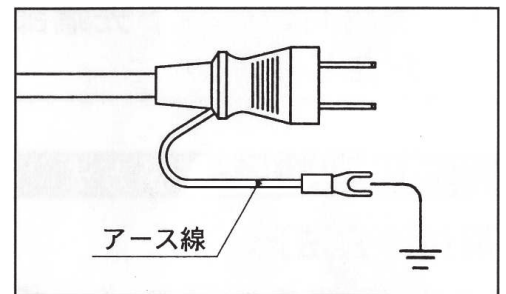
●上記以外の特種ヘッドも作成致しますのでご相談ください。

## ■ 電動式圧着機使用上のご注意

先に「安全上のご注意」を記載しましたが、本機を使用する際、さらに次に記載する注意事項を守ってください。

### 圧着機使用のご注意

- 圧着作業は常に安全を心がけ、圧着部には絶対手を入れないでください。
- 取扱説明書に従った正しい取り扱いで、安全作業をしてください。正しい取り扱いを知らない方は、絶対に使用しないでください。
- 圧着する電線、端子（スリーブ）、ダイスの組み合わせは誤りのないようにしてください。接続性能上悪影響を生じます。  
また、故障等の原因にもなりますので十分ご注意ください。
- 作業前には、必ずテスト打ちを行い、異常のないことを確認してください。  
異常があった場合は、ただちに使用を中止し、販売店または弊社営業所に修理を依頼してください。
- 各軸およびリンク部には、始業前に注油を行ってください。注油を怠りますと、機械の寿命を短くするとともに、部品の破損を招き危険です。  
注油は大事な作業ですので、必ず行ってください。
- 使用電源は、AC100V 50/60Hzで使用してください。延長コードを使用される場合は、電源電圧を確認してください。電源電圧が下がりますと、圧着ができない場合がありますのでご注意ください。
- 安全のため、電線コードの先についているアース線を接続してご使用ください。



## ■ 使用方法

### トータルカウンタの操作方法

- カウンタの表示桁数は6桁です。
- カウンタは、リセットボタンにより表示回数のリセットが可能です。  
リセットをされる場合は、リセットボタンをカウンタ表面の矢印と反対側にスライドさせ、リセットボタンを押してください。リセットトータルカウンタが終わりましたら、カウンタ表面の矢印の方向（LOCK側）にリセットボタンをスライドさせ、リセットボタンをロックしてください。リセットボタンが押せなくなります。（リセットボタンは、ロックする場合も、ロックを外す場合もカチッと音がするまでスライドしてください。）



トータルカウンタ

# ■使用方法

## 圧着作業

1. 電線サイズと端子の種類にあったヘッドを装着します。  
(交換用ヘッドの着脱方法参照)
2. 安全カバーを閉じてください。
3. 電源プラグを電源に差し込み、フットスイッチを足元に置きます。  
使用電源は、AC100V 50/60Hzです。
4. 正逆スイッチが正転側に入っていることを確認してください。
5. 電源スイッチを「入」側に入れます。  
電源ランプが点灯します。
6. 両手で圧着する端子と電線を適合する歯形部に保持します。
7. 手元に十分注意し、フットスイッチを“ポン”と踏み込んでください。  
ヘッド部が作動し、端子に電線が圧着されます。

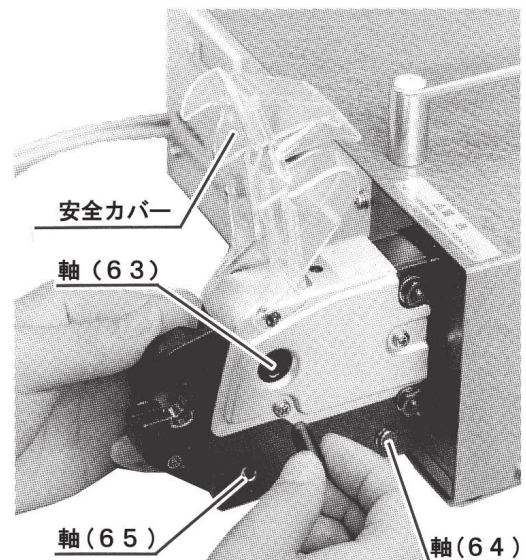
注：ヘッド歯形部には絶対手を入れしないでください。工具が不意に作動して重傷を負う恐れがあります。

注：圧着時、ヘッド先端部がタッチ（密着）しないと、接続性能に悪影響が生じます。

## 交換ヘッドの着脱方法

### 〔取付け方法〕

1. 圧着機の電源スイッチを切り、電源から電源プラグを抜いてください。
2. 安全カバーを開いてください。
3. 軸（63）、軸（64）、軸（65）を抜き取ってください。軸は、工具正面左側より押すと抜けます。
4. 使用するヘッドを本体に挿入し、本体の取り付け穴にダイス取付穴を合わせます。
5. 3. で抜き取った軸でヘッドを固定します。  
なお軸は、下記挿入順序で、ストップリングが穴端面（取付面）にあたるまで確実に差し込んでください。  
挿入順序 軸（64）→軸（63）→軸（65）



注：軸の差込が不完全ですと、軸の抜け落ち等により工具が損傷します。

6. 安全カバーを閉じてください。



# ■使用方法

## 交換用ヘッドの着脱方法

### 〔取外し方法〕

1. 圧着機の電源スイッチを切り、電源から電源プラグを抜いてください。
2. 安全カバーを開いてください。
3. 軸を取付けたときと同じ順序で取外してください。  
軸取外し順序 軸（64）→軸（63）→軸（65）

## 異常時の操作方法

### 〔ヘッド停止時の操作方法〕

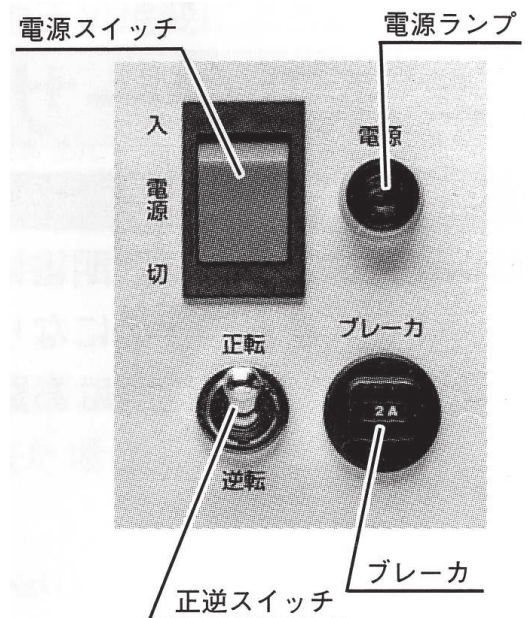
万一、端子のかみ込み等により、作動途中でヘッドが止まってしまった場合は、次の操作で復帰させてください。

1. フットスイッチから足を離してください。
2. 正逆スイッチを「逆」側にしてください。
3. フットスイッチを“ポン”と踏み込んでください。ヘッドが開く方向に動きます。なお、ヘッドは、フットスイッチを踏んでいる間動きますので、ヘッド停止原因となった端子等が除去できる位置まで動かしてください。
4. 電源スイッチを切り、電源から電源プラグを抜いてください。
5. ヘッド停止原因となった端子等を除去してください。
6. 電源に電源プラグを差し込み、電源スイッチを入れてください。
7. 正逆スイッチを「正」側に戻してください。
8. フットスイッチを“ポン”と踏み込んで、1度空打ちをしてください。  
以上で復帰操作は完了です。

### 〔ブレーカ作動時の操作方法〕

圧着作業時に過負荷がかかりますと、ブレーカが作動し（ブレーカ中央のボタンが飛び出します。）電源が切れます。この場合は、次の操作で復帰させてください。

1. 正逆スイッチを「逆」側にしてから、電源スイッチを切ってください。
2. ブレーカが作動してから1分以上経過しましたら、ブレーカ中央のボタンを押してブレーカを復帰させてください。



## ■保守・点検

日常の保守・点検を怠りますと、工具の故障の原因になります。  
次の事項に十分注意してください。

1. 工具の円滑な作動および、錆の発生を防ぐため、できるだけ湿気を避けて保管してください。
2. 各軸およびリンク部には、始業前に注油口等から機械油を注油してください。
3. 長期間使用しますと、各部の摩耗等により接続性能が低下する場合がありますので、定期的にクランプハイトの確認を行ってください。
4. 日常の保守・点検が十分であれば特に故障の発生はありませんが、万一故障が生じた場合は、販売店または弊社営業所へお問い合わせください。

## ■アフターサービスについて

### 保証書について

●保証書はこの取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をお読みいただき、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より6ヶ月です。

## マクセルイズミ株式会社

本社	〒399-8721	長野県松本市大字笹賀	3039番地	☎0263(58)5757(代)	FAX0263(86)1002
東京営業所	〒151-8527	東京都渋谷区元代々木町	30-13	☎03(6891)2111(代)	FAX03(6891)1700
大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場	2-1-10 (CARP 南船場第1ビル9階)	☎06(7663)0667(代)	FAX06(7663)0668
名古屋営業所	〒465-0034	名古屋市名東区高柳町	207番地	☎052(775)5388(代)	FAX052(776)2163
福岡営業所	〒812-0008	福岡市博多区東光	2丁目22-30	☎092(483)5700(代)	FAX092(483)5704
仙台営業所	〒984-0032	仙台市若林区荒井一丁目	21番地の8	☎022(287)1761(代)	FAX022(287)1768

119313071-07

## 〈保証規定〉

1. 取扱説明書、工具貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
  - (a) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に工具と本書をご提示いただきお申しつけください。
  - (b) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お近くの弊社営業所にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
  - (a) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (b) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障および損傷。
  - (c) 火災、地震、水害、塩害、落雷、その他天災地変による故障および損傷。
  - (d) 過負荷および誤圧等による故障または損傷。
  - (e) 消耗品の損傷。
  - (f) 車両、船舶、航空機等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
  - (g) 本書のご提示がない場合。
  - (h) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の所定事項が未記入の場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - (i) 工場ライン作業等の連続長時間使用による故障および損傷。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

[This warranty is valid only in Japan]
4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店またはお近くの弊社営業所にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理については取扱説明書をご覧ください。

# 保証書



本書は、お買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合に本書裏面記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

詳細は裏面をご参照ください。

形 式	E C - 6		
保守期間	お買い上げ日より 6 カ月		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所	参照用 様	
	お名前	様	
	電 話	( )	
※ 販売店	住所・店名		
	電 話 ( )		

## マクセルイズミ株式会社

本 社 〒399-8721 長野県松本市大字笹賀 3039 番地 ☎0263(58)5757(代) FAX0263(86)1002  
東京営業所 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町 30-13 ☎03(6891)2111(代) FAX03(6891)1700  
大阪営業所 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第1ビル 9階) ☎06(7663)0667(代) FAX06(7663)0668  
名古屋営業所 〒465-0034 名古屋市名東区高柳町 207 番地 ☎052(775)5388(代) FAX052(776)2163  
福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光 2 丁目 22-30 ☎092(483)5700(代) FAX092(483)5704  
仙台営業所 〒984-0032 仙台市若林区荒井一丁目 21 番地の 8 ☎022(287)1761(代) FAX022(287)1768

販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。